

「白洲正子さんが逝ってもう十年、
ときどき無性に会いたくなる……」

白洲正子
多田富雄

笠井賢一編

花供養

二〇〇九年
12月刊行!

シテ・梅若玄祥 / 写真提供・吉越研

白洲正子が「最後の友達」と呼んだ免疫学者・多田富雄。
没後十年に多田が書下ろした
新作能「花供養」に込められた想いとは？

二人の稀有の友情がにじみ出る対談・随筆に加え、
作者と演出家とのぎりぎりの緊張の中での制作プロセスをドキュメントし、
白洲正子の生涯を支えた「能」という芸術の深奥に迫る。

◆新作能「花供養」台本を収録

ISBN978-4-89434-719-9 A5変上製 予240頁・カラー口絵4頁 定価 予本体2,800円+税

東京都新宿区早稲田鶴巻町523 電話 03-5272-0301 / FAX 03-5272-0450
<http://www.fujiwara-shoten.co.jp/>

藤原書店

著者プロフィール



多田富雄

Tomio Tada

1934年茨城県結城市生まれ。東京大学名誉教授。専攻・免疫学。元・国際免疫学会連合会長。千葉大学医学部卒業後、同大学医学部教授、東京大学医学部教授を歴任。71年、免疫応答を調整するサプレッサー（抑制）T細胞を発見、野口英世記念医学賞、エミール・フォン・ベーリング賞、朝日賞など多数受賞。84年文化功労者。能に造詣が深く、舞台上で小鼓を自ら打ち、また「無明の井」「望恨歌」「一石仙人」などの新作能を手がけている。2001年、脳梗塞に倒れ、右半身麻痺と仮性球麻痺の後遺症で構音障害、嚥下障害となる。著書に『免疫の意味論』（大佛次郎賞、青土社）『生命の意味論』『脳の中の能舞台』（新潮社）『独酌余滴』（日本エッセイストクラブ賞、朝日新聞社）『寡黙なる巨人』（小林秀雄賞、集英社）など多数。



白洲正子

Masako Shirasu

1910年東京・永田町生れ。随筆家。薩摩隼人の海軍軍人、樺山資紀伯爵の孫娘。幼時より梅若宗家で能を習う。14歳で米国留学、1928年帰国。翌年、白洲次郎と結婚。1943年『お能』（昭和刊行会）を処女出版。戦後、小林秀雄、青山二郎ら、近代日本の美術・思想界代表する人々と幅広い交友をもつ。能・文学・骨董などを愛し、“ほんもの”の美を見極める審美眼と自然体な生き方は、没後十年を過ぎた現在もなお、多くの人を魅了してやまない。1998年死去。著書は多数あるが、1964年『能面』（求龍堂）で、また1972年には『かくれ里』（新潮社）で、ともに読売文学賞を受賞。他に『白洲正子自伝』『明恵上人』『西行』『両性具有の美』（新潮社）『西国巡礼』（風媒社）など。『白洲正子全集』全14巻・別巻1（新潮社）がある。

多田富雄 好評既刊書

能の見える風景

脳梗塞で倒れてのちも、車椅子で能楽堂に通い、能の現代性を問い続ける一方、新作能作者として、『一石仙人』『望恨歌』『原爆忌』『長崎の聖母』など、能という手法でなければ描けない、筆舌に尽くせぬ惨禍を作品化する。作り手と観客の両面から能の現場にたつ著者が、なぜ今こそ能が必要とされるのかを説く。写真多数
二二〇〇円
◇978-4-89434-566-9

言魂

石牟礼道子
多田富雄

免疫学の世界の権威として、生命の本質に迫る仕事の最前線にいた最中、脳梗塞に倒れ、右半身麻痺と構音障害・嚥下障害を背負った多田富雄。水俣の地に踏みとどまりつつ執筆を続け、この世の根源にある苦しみの彼方にほのかな明かりを見つめる石牟礼道子。生命、魂、芸術をめぐって、二人が初めて交わした往復書簡。『環』誌大好評連載。
二二〇〇円
◇978-4-89434-632-1

邂逅

鶴見和子
多田富雄

脳出血に倒れ、左片麻痺の身体で驚異の回生を遂げた社会学者と、自身の自由と声とを失いながら、脳梗塞からの生還を果たした免疫学者。病前、一度も相まみえることのなかった二人の巨人が、今、病を共にしつつ、新たな思想の地平へと踏み出す奇跡的な知の交歓の記録。
二二〇〇円
◇978-4-89434-340-5

多田富雄全詩集 歌占

重い障害を負った夜、私の叫びは詩になった——江藤淳、安藤元雄らと作を競った学生時代以後、免疫学の最前線で研究に邁進する中で、幾度となく去来した詩作の軌跡と、脳梗塞で倒れて後、更に豊かに湧き出して、声を失った生の支えとなってきた最新の作品までを網羅した初の詩集。
二二〇〇円
◇978-4-89434-389-4

東京都新宿区早稲田鶴巻町 523 電話 03-5272-0301 / FAX 03-5272-0450
http://www.fujiwara-shoten.co.jp/ *表示の価格は税抜

藤原書店

注文書

下記にご記入のうえ、小売書店にてご注文ください。
(直接注文も承ります。藤原書店営業部までお問い合わせ下さい)

■注文内容 『花供養』 () 冊 / 『能の見える風景』 () 冊 / 『言魂』 () 冊
『邂逅』 () 冊 / 『多田富雄全詩集 歌占』 () 冊

■お名前

■ご住所 (郵便番号)

■お電話番号

お申込み書店 (帳合・番線)